仕様書

１　工事名

令和８年度　多目的ホール改修工事

２　工事目的

多目的ホールにおいて、子どもが楽しみながら体験できるデジタルコンテンツを新たに導入するため、必要な設備の設置、内壁の塗装、電気設備等の整備及び広告掲出設備の移設等を行う。

３　工事場所

ウポポイ園内 多目的ホール（建物の構造等は別添図面のとおり）

４　工事期間

契約の始期から令和９年３月３１日（水）まで

５　工事内容

本工事は、デジタルコンテンツの導入に必要な各種工事を一連の工程として実施するものとする。施工に当たっては、別添設計書、図面及び関係資料を確認するとともに、施設の利用状況等に配慮すること。

（１）仮設工事

・設備の設置及び内壁等の塗装に必要な足場とその他の仮設設備を設置する。
・施工箇所及び周辺設備等を養生シート等で適切に保護し、施設及び既存設備の汚損、損傷等を防止する。

（２）内装工事

・内壁等（可動式椅子の収納用ボード面を含み、天井を除く。）を黒色系の塗料で塗装する。ただし、プロジェクター映像の投影面は白色系とする。塗装範囲、色彩及び仕上げについては、別添図面及び発注者と協議の上決定すること。
・床面にデジタルコンテンツ投影用の白色シートを施工する。シートの仕様、施工範囲及び仕上がりについては、別添図面及び発注者と協議の上決定すること。
・各デジタルコンテンツで使用する機器等を別添機器一覧及び設置図等に基づき設置する。
・機器及びケーブル類は、一部を除き発注者が別途調達するものとする。ただし、プロジェクターの取付金具は本工事に含むものとし、設置箇所及び機器の仕様に適合するとともに、可動式椅子の利用時に視界の支障にならないよう折

り畳み式のものを制作すること。

（３）電気・通信設備工事

・各設備の設置及び運用に必要な分電盤、電源配線及びLAN ケーブル等を調達し、設置する（ただし、発注者が設置する多目的ホール２階のＬ３スイッチとルータとの配線等を除く。）。
・配線及び設備の設置に当たっては、施設の利用形態等を考慮し、他のイベント等で施設を使用する際の可動式椅子等の出し入れ、来場者等の動線並びに安全性に支障が生じない構成とする。
・配線経路及び機器の接続方法については、別添図面及び機器の仕様を確認の上、発注者と協議すること。
・財団が設置するL3 スイッチと接続する配線の施工は、発注者と協議すること。
・施工完了後、各設備への電源供給及び通信接続の動作確認を行うこと。

（４）広告掲出設備移設工事

・外壁にある既存の広告掲出設備（電気設備を含む）を反対面に移設し、移設元の外壁復旧を行うこと。

（５）共通事項

・施工に当たっては、関係法令等を遵守し、必要な安全対策を講じるとともに必要な届け出を行うこと
・施工に伴い発生した廃材、梱包材その他の不要物は、受注者の責任において適切に処分すること。

６　成果品

受注者は、工事完了後、次に掲げる成果品を発注者に提出すること。

（１）工事報告書
（２）工事図面　一式

７　特記事項

・本仕様書及び別添資料に記載のない事項または記載内容に疑義が生じた場合は、発注者と協議の上、対応すること。
・工事完了後、発注者の立会いのもと、完成検査を実施すること。検査に当たっては、施工状況、設備の設置状況及び各設備の動作等を確認すること。
・本仕様書に定める事項のほか、工事の実施に必要な事項については、発注者と協議の上決定すること。